



令和 8 年 6 月 29 日 発行

令和 8 年 第 1 号(通算 142 号)

友好都市弘前ねぶた斜里保存会

斜里町役場総務課内

(Tel.23-3131 内線 206)

第 44 回しれとこ斜里ねぶた

運行日 7 月 17 日(金)・18 日(土)

向暑の候、皆様におかれましてはますますご静祥のこととお喜び申し上げます。

今年のねぶた運行は、7 月 17 日(金)及び 18 日(土)の 2 日間の日程により行われることが、先日保存会理事会において決定されました。

また、同理事会で早坂会長の後を受け、新たに会長に就任いたしました。微力ではございますが、「しれとこ斜里ねぶた」の発展のため、努力をしまいる所存でございます。第 44 回しれとこ斜里ねぶたをより熱く盛り上げるためには、皆様のお力添えが必要です。

どうぞ越さご声援、ご協力をよろしくお願い致します。

友好都市弘前ねぶた斜里保存会長 門間 哲也



ねぶた笛

販売中

尾張屋時計楽器店にて販売中！笛の種類は4種類です！！

1,650 円(竹笛)	5,500 円(赤塗、ピンク塗)
16,500 円(津軽塗)	2,420 円～(笛ふくろ)

問い合わせ 尾張屋時計楽器店 TEL 23-2025

※供給が少なく、弘前市内でも入手が困難で、斜里町においても手に入りにくい状況が続いております。今後の状況によっては笛をご用意できない場合もございますので、その際は事情をご理解いただきますようお願い申し上げます。

～ お囃子講習会開催のお知らせ ～

見学だけでも参加可能です。

日時

令和 8 年 6 月 30 日(火)、令和 8 年 7 月 1 日(水) 19:00～21:00頃まで

内容

ねぶた囃子(笛・担ぎ太鼓・ジャガラキ)の練習をします。

※楽器をお持ちの方は各自ご持参ください(担ぎ太鼓のみ貸出しができません)。

場所

ゆめホール知床 公民館ホール (本町4番地)

保存会指導部会がお囃子演奏(笛・太鼓・ジャガラキ)の出張講習にも伺います！！

保存会ではお囃子演奏を行っている各団体の練習場所へ講師が伺い、お囃子の指導にあたります。

時期や場所については、各団体の意向確認の上で調整いたします。

問合せ先 ねぶた保存会事務局(23-3131 内線 206)までご連絡ください。

【知床の夏を彩るねぶた衣装】

【しれとこ斜里ねぶたポスター展】

ねぶたの新たな魅力を伝えるこの作品、ぜひ足をお運びください！

ねぶたの半纏と浴衣



7 月 17 日(金)・18 日(土)のしれとこ斜里ねぶた運行に先駆けて、斜里町自治会連合会女性部が平成 20 年代に着用していた半纏(はんでん)と浴衣を展示します。

ひと昔前の衣装を懐かしみながら、今年のお祭りを楽しみにお待ちください。

期間 7 月 8 日(水)～26 日(日)

場所 知床博物館 受付前

しれとこ斜里ねぶたポスター展



1983(昭和58)年の第1回運行以来、歴代すべてのしれとこ斜里ねぶたのポスターが一堂に集結します。

紙面を彩る、懐かしい催し物の写真も見どころです。

期間 6 月 17 日(水)～7 月 20 日(月)

場所 知床博物館 交流記念館ロビー内

休館日：毎週月曜日

(月曜が祝日の際は、翌火曜も休み)

第44回ねぶた保存会理事会終了

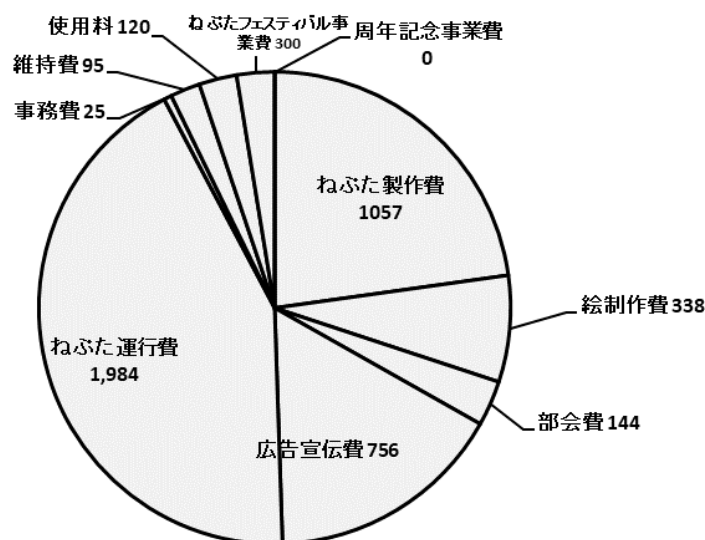
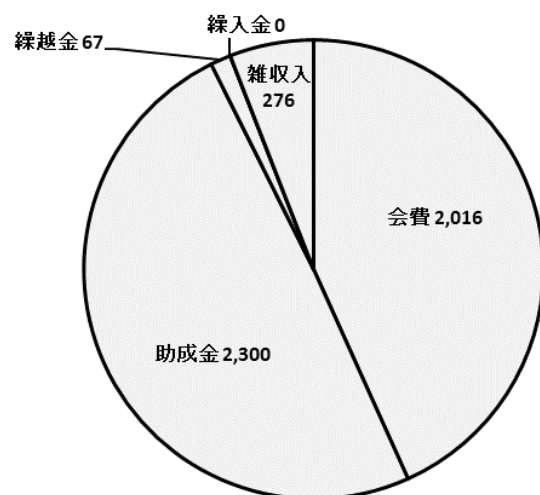
友好都市弘前ねぶた斜里保存会の令和8年度（第44回）理事会を、5月22日に開催しました。この理事会は、友好都市弘前ねぶた斜里保存会の最高議決機関として会則に規定されている会議で、令和7年度の事業結果報告・決算報告が承認されたほか、令和8年度事業計画・予算について審議し可決承認されました。

令和7年度決算の内訳

収入 4,659 千円

支出 4,639 千円

単位（千円）

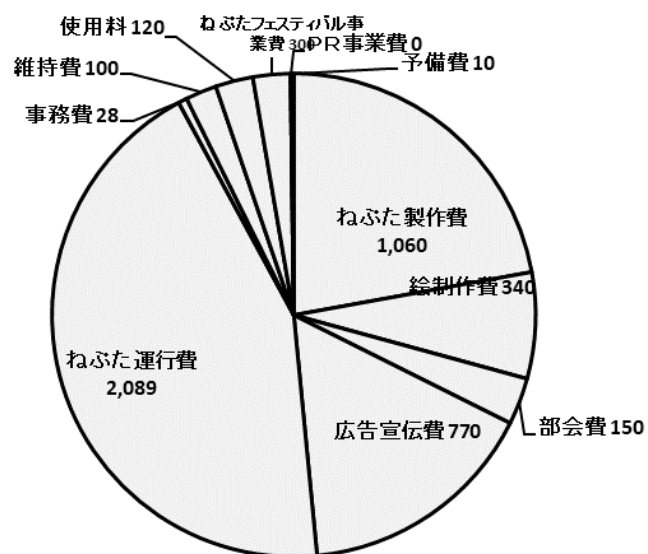
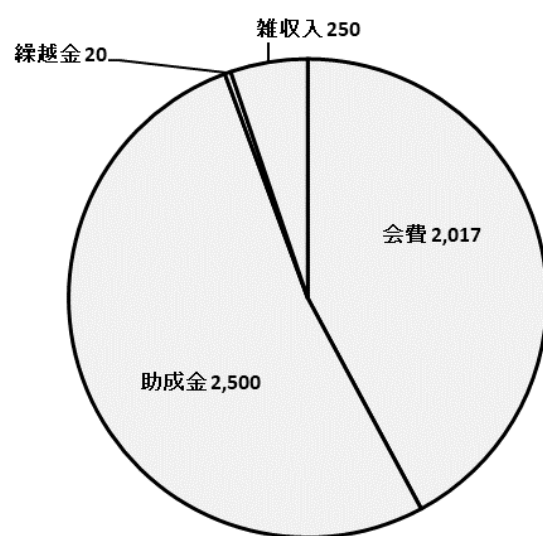


令和8年度予算の内訳

収入 4,787 千円

支出 4,787 千円

単位（千円）



ねぶた保存会会員を募集しています！！

ねぶた運行に際しましては、多大なるご理解と協力を賜り厚くお礼申し上げます。

当会は、津軽藩士殉難慰霊者の慰霊の縁によって結ばれた弘前市・斜里町との友好都市盟約の証として贈られた、国指定重要無形民俗文化財「弘前ねぶた」の意義の伝承とねぶたの振興と保存を目的として、地域住民が主体となり当会を立ち上げました。発足以降、皆様のご理解とご協力の下、主に企業・個人会費をもって、事業展開を進めてきています。

日本最東端の地 北海道斜里町でねぶたを広める。1983年、「ゼロ」からスタートした町民たちの挑戦は、今や地域の伝統文化として根付いてきています。

今後も故郷の誇りである「しれとこ斜里ねぶた」を末永く守り伝えていくためには、多くの方のお力添えが必要不可欠です。

当会活動の主旨にご賛同いただける皆様は、「ねぶた保存会会員」として、ご入会いただけますようお願い申し上げます。

記

- 会 費 1口 2,000円（複数口加入することも可能です）
- 申込方法 会員申込書をねぶた保存会事務局に提出いただくか、郵送、FAXにてお送りください。または電話にてお申し出ください。
※会員申込書は、保存会事務局にご用意しております。
- 事務局 〒099-4192 斜里町本町12番地
斜里町役場総務課総務係
電話 0152-23-3131（内線206）
FAX 0152-23-4150

～友好都市・弘前市との盟約としれとこ斜里ねぶた～

「お城とさくらとりんごのまち」として知られる青森県弘前市は、その昔、津軽十万石の城下町として栄えた歴史あるまちです。弘前市との盟約のきっかけは遠い過去へと遡ります。1807（文化4）年、ときの幕府は対ロシアの侵攻に備えて、北方警備の強化を図ります。その時、斜里に派遣されたのが津軽藩士100名。しかし、72名が越冬中に命を落とす惨事が起こりました。長らく歴史の闇に埋もれていたこの史実を知った斜里町の有志たちが、藩士たちの殉難慰霊碑を建立し、毎年慰霊祭を行ってきたことが縁となり、昭和58年（1983年）2月に友好都市盟約を締結しました。この盟約を記念して、「弘前ねぶた」が斜里町に伝授され、2基の扇ねぶたを運行したのが始まりで、以来今年で44回目を迎えるしれとこの夏の一大イベントとなりました。